

新着本・図書館最新情報通信

司書だより（金の壺）

2023年12月NO.8 松江市立皆美が丘女子高等学校図書館

今年も残すところあと1カ月を切りました。図書館では、時間のある冬休みに1冊でも多くの本を読んでもらえるよう、冬休み前特別貸出を行います。この機会にぜひ多くの本を手にとってください。

そして去年も好評だった、図書委員会&吹奏楽部コラボ企画として、図書館クリスマスコンサートを行います。今年は、先生方も楽器を演奏されます。ぜひ来てみてください。

冬休み前図書特別貸出

期間：12月4日（月）～22日（金）

上限：ひとり6冊まで

返却日：1月9日（火）

普段は一人4冊・2週間貸し出しです。おうち時間のある冬休みこそゆっくり読書する最高のチャンス！気になる本がある人はぜひ借りてみて！

図書委員会&吹奏楽部コラボ企画

図書館クリスマス

コンサート

日時：12月15日（金）16：10～16：30★

場所：図書館★

内容：吹奏楽やクリスマスに関する本の展示★

図書館による一大イベント！ぜひお越しください♪

先生方も演奏します！

時間は短くなる場合もあります。お早めにお越しください！



★♪12月の新着本♪★

小説

「なれのはて」（加藤シゲアキ）事件をきっかけに部署移動になった守谷。移動先の女性から祖母の遺品の絵画を使い展覧会を企画したいといわれる。この絵が不思議なミステリへとつながる。NEWS 加藤シゲアキ最新作！

「アンと幸福」（坂木司）「和菓子のアン」シリーズ3年ぶりの最新刊。みつ屋以外にも気になるようになったアンちゃん。出会いと別れを乗り越え、新しい扉を開く。

「星を編む」（尻良ゆう）本屋大賞受賞作「汝、星のごとく」続編。権と暁海を支える教師の北原が秘めた過去とは（春に翔ぶ）。権が亡くなった後も暁海の人生は続く（波を渡る）。など、「汝、星のごとく」で語れなかった3篇の愛の物語。

「夜明けのはざま」（町田そのこ）「52ヘルツのクジラたち」著者による最新作。親友の自死の知らせを受けた葬祭ディレクター、元夫の恋人の葬儀を手伝うことになった花屋、会いたくなかった男に再開した葬儀社の新人社員。死を見つめることで、自分らしく生きることへの葛藤と決意を描く。

「椿ノ恋文」（小川糸）「ツバキ文具店」シリーズ最新作。家事と育児に奮闘中の鳩子が、代筆屋を再開。母としても代筆屋としても少し成長した鳩子をぜひ一読してみては。

「ある閉ざされた雪の山荘で」（東野圭吾）重岡大毅にて映画化。舞台稽古中、豪雪に襲われ孤立した山荘で殺人劇が起こる。一人ずつ仲間が消えていくにつれ、疑問が生まれる。果たしてこれは本当に芝居なのか？驚愕のラストとは。

「デフ・ヴォイス 法廷の手話通訳士」（丸山正樹）草彅剛主演ドラマ原作。仕事と結婚に失敗した男。唯一の技能を生かして手話通訳士になる。近づいてくるボランティア女性により、二つの事件に巻き込まれる。感動の社会派ミステリ。

「推しの子 一番星のスピカ」（田中創）アイ、さりな、ゴロー。3人の本編開始前を描いた初小説版。書下ろし小説も収録！

「存在のすべてを」（塩田武士）平成3年に発生した誘拐事件から30年。当時新聞記者だった門田は、被害男児の今を知る。「罪の声」著者による新たな代表作。

「これは経費で落ちません! 11」（青木祐子）結婚に向けて動き出した太陽と沙名子。仕事は続けるのか、家事はどう分担するのか、両親への挨拶はどうするか、挙式は上げるのか、など結婚準備は大変すぎる！

その他

「新訂 逆引き季語辞典 末尾のことばから類語を探す」（日外アソシエーツ）

「現場で使える訪問看護便利帖」（介護と医療研究会）

「やりたいことがわからない高校生のための 最高の職業と進路が見つかるガイドブック」（山内 太地）

「採点者の心をつかむ 合格する総合型選抜・学校推薦型選抜」（洋々）